

成果報告書

古川園 智樹

<活動名称>

- ① Pursuit of Pattern Languages for Societal Change への参加・研究発表
- ② Arundel におけるインタビュー・フィールドワーク調査

<日程>

- ① Krems : 7月3日～5日
- ② Arundel : 7月7日～10日

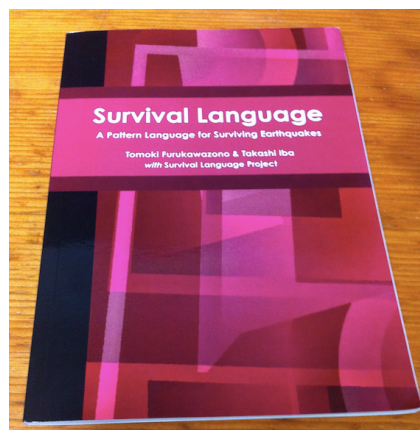
<目的>

- ① Pursuit of Pattern Languages for Societal Change に参加し、「Designing Survival Behavior for Earthquakes with Survival Language」という研究内容を発表し、議論を行う。
- ② Arundel において、上記学会関係者へのインタビューおよび関係場所へのフィールド調査を実施する。

<成果>

- ① 「Designing Survival Behavior for Earthquakes with Survival Language」という題で、研究内容を発表した。同様に防災の研究を行っているオレゴン大学関係者と意見交換を行い、有益な示唆が得られた。また、これまでの研究内容をまとめた英語書籍「Survival Language : A Pattern Language for Surviving Earthquake」を作成し、学会参加者に配布した。配布の結果、多くの参加者から有益な意見を得られると同時に、今後の研究課題についても多くの知見を得ることができた。

(配布した書籍)



- ② Arundel において、上記学会関係者に関連する場所のフィールドワーク調査を実施した。また、その後に、関係者へのインタビューを行った。突然の予定変更であったが、非常に有意義なインタビュー・フィールドワーク調査であった。